

「宇宙に近づく フライデーナイト」

京大

2019年度

天文教室

in 丸の内

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第10回

2020年2月14日(金) 18:30 ~ 20:00

長田 哲也 京都大学理学研究科 教授 「岡山 3.8m せいめい望遠鏡」

ハッブル宇宙望遠鏡やすばる望遠鏡などとは相補的な存在として、京都大学は、東アジア最大口径 3.8m の鏡で光や赤外線を集める「せいめい望遠鏡」を岡山に建設しました。恒星フレア・ブラックホールの誕生・太陽系外惑星など、最先端の宇宙の謎に挑んで大きな貢献をすることをめざしています。2019年3月から、全国そして世界の天文学者が観測を始めました。せいめい望遠鏡を中心に、新世代の望遠鏡の世界をわかりやすく紹介します。

講師プロフィール



1957年生まれ。神戸市出身。1985年京都大学大学院理学研究科博士課程修了、ハワイ大学天文学研究所ポスドク研究員、京都大学理学部助手、名古屋大学理学部助教授を経て、2004年より現職。現在、日本赤外線学会 会長。天の川銀河中心部や、星間空間に興味を持っている。せいめい望遠鏡の製作整備責任者を務めている。

会場 新丸ビルコンファレンススクエア (新丸の内ビルディング 9階)

東京都千代田区丸の内 1-5-1 新丸の内ビルディング 9階

[受講料] 一般 2,500 円、高校生以下 500 円 (税込)

[問合先] 京大オリジナル株式会社

[定員] 100 名 (中学生以上が対象) ※事前申し込み制

研修・講習事業部 担当: 川村・柳本

[主催] 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台

TEL: 075-753-7778

京大オリジナル株式会社

mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

[申込] <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=4801>



[申込締切] 2月10日(月) ※定員になり次第締切

